

いずみさの教育

NOW

問合先
学校教育課

「泉佐野市の就学相談」

市では来年度小学校に入学する子どもの保護者で、子どもの発達や特性、学習面について不安や配慮が必要であると考えている人を対象に、就学相談を行っています。市の就学相談の大まかな流れは次の通りです。

- 就学相談全体会（6月）
- 個別の就学相談の申込
- 個別の就学相談の実施（7～10月）
- 就学支援委員会（11月）
- 保護者への就学支援委員会の協議内容の連絡（11月中旬）
- 就学先・支援学級の利用の決定（12月上旬）

就学相談全体会では、市教育委員会担当者より学校教育および支援教育について、泉南支援学校と岸和田支援学校よりそれぞれの支援学校での教育課程についての説明がありました。

個別の就学相談では、こども園、幼稚園、保育所などに、学校の担当者、教育委員会が実際に行き、子どもの様子を見た後に、保護者とこども園、幼稚園、保育所などの担当者から、子どもの様子や特性、就学にあたり不安に思っていることについて

話を聞きます。

11月に開かれる就学支援委員会では、医師、保健師、セラピスト、発達相談員、支援学校教員、小・中学校教員とも連携しながら、子どもの特性を丁寧に分析した上で、どの学びの場を選択するのが子どもの成長と将来のために適しているのかを検討します。その結果をもとに保護者と相談しながら就学先や支援学級の利用などについての決定を行います。

「個別の就学相談を受けると支援学級を利用しないといけないのか」「個別の就学相談を受けると必ず支援学級を利用できるのか」という質問がよくありますが、支援学級の利用については子どもに特別の教育課程に基づいた教育活動が必要かどうかということが判断の基準となります。必要でない場合でも通常の学級でできる配慮や支援を受けられることができます。就学に関して丁寧に説明しながら進めていきますので安心して相談してください。

学校園紹介

春風、こいのぼり ～長南小学校～

本校では、新年度がスタートすると、校庭の空にこいのぼりが泳ぎます。これは、学校を応援してくれている地域のみなさんが、入学式や始業式、授業参観にあわせて準備してくれるものです。



春のすがすがしい青空のもと、こいのぼりが元気に泳ぐ姿はとても爽快で、子どもたちの入学や進級をお祝いしてくれています。今年も元気いっぱい1年生が47人入学し、全校児童307人で、こいのぼりとともに1学期が始まりました。

こいのぼりは、本校の子どもたちのために地域のみなさんから寄贈いただいています。たくさんの人の心がこもったこいのぼりが、子どもたちの活動を見守ってくれています。こいのぼりを見ると、地域のみなさんのあたたかい気持ちが伝わってきます。



この取組が始まって、今年で四半世紀を迎えました。本校に春の訪れを告げてくれる、なくてはならない風物詩になっています。

地域清掃 ～感謝の気持ちを込めて～ ～長南中学校～

長南中学校では、以前より「中学生が地域の人たちと交流すること」「卒業に向けて、お世話になった地域を感謝の気持ちを込めて美しくすること」をめあてとして、3年生と地域の人たちと一緒にそれぞれが住んでいる地区の「地域清掃」を行っており、昨年度は1月25日に実施しました。



3年生がそれぞれの地区の人たちと一緒に落ち葉やゴミ拾い、草刈り、神社や町会館の清掃などを行いました。担当していた場所の掃除が終わっても、自分たちでできることをさがして「次はどの掃除をしますか」と地域の人へ積極的に尋ね、一生懸命活動する姿が見られました。また、地域の人たちから、「きれいになったよ。ありがとう。」とお礼の言葉をいただき、子どもたちも充実した表情を見せていました。

これまでも、そしてこれからも関わりのある地域に、感謝の思いを「地域清掃」という形で表していこうと思います。

